

令和 7 年度 事業報告の内容報告

(令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 3 1 日)

令和 7 年度の京都の雇用情勢は、一部に厳しさが残るものの緩やかに持ち直しており、求人が求職を上回っている状況であり、府内の令和 7 年度の有効求人倍率は 1.25 と前年から 0.02 ポイント上昇し、全国年度平均 1.20 倍（前年比 0.05 上昇）より高くなっている状況です。

令和 7 年の京都府内の労働災害は、死亡者数は 7 人と前年に比べ 2 人の増加となっており、休業 4 日以上 の死傷者数も、新型コロナウイルス感染関連の労働災害を除くと前年比+134 人、5.2%の増加となっていることから、「第 14 次労働災害防止推進計画（2023～2027 年）に定める目標の達成は、依然厳しい状況にあります。

また、労働者の健康をめぐる状況については、京都府内事業場の定期健康診断の結果における有所見者割合は 60.59%（対前年比 0.4 ポイント減少増加）となり、全国平均値 59.44%を上回る高水準であり、脳・心臓疾患につながる血中脂質、血圧等にかかる有所見率も高水準で推移しています。

京都労働基準協会（以下「協会」）の諸事業は、京都労働局、各労働基準監督署及び会員事業場のご理解、ご支援をいただいて、関係団体と連携・協調し、創意工夫しながら事業を行ってまいりました。

1 労働行政への協力と労働基準協会各支部との連携

京都労働局、各労働基準監督署における労働行政の円滑な推進と、行政目標の実現に向け、積極的に協力するとともに、会報、協会・支部ホームページ等を活用し、労働行政の諸課題、関係法令の周知・広報等に努めました。

特に本部の会報である京都労基に関しては、京都労働局への独自原稿の寄稿要請、事務局による監督官日記連載、サラリーマン川柳等、会員の皆様に興味を持っていただける内容となるよう、心がけております。

また、本部、各支部が一体となって労働行政の推進を支援するとともに、講習事業等についての調整、応援体制の確保等を行うなど協会として業務推進体制の一体化を図りました。

2 会員事業場等へのサービスの向上と財政基盤の確立

令和 7 年度は、各種講習が計画どおり実施できたことはもとより、安全衛生大会や産業保健セミナーなどを始めとした催しも滞りなく開催でき、総会では令和 5 年、6 年に引き続き「記念講演」や「懇親会」を含めた完全な形で開催できました。

このように、様々なとりくみを行ってきたところですが、会員数については残念ながら減少傾向が続いております。事業廃止・他府県への移転、組織統合等による退会事業場が相次ぎ、最終的には 36 件の減少となりました。

令和 7 年度末現在の会員合計は 2,437 社（前年比 18 社増 56 社減 差し引き 38 社減）となっています。

【会員数の推移】

	本 部	京都上	京都下	京都南	福知山	舞 鶴	丹 後	園 部	全 体
6 年度末	118	250	236	386	443	337	415	290	2,475
7 年度末	116	246	235	382	438	331	402	287	2,437
増 減	▲2	▲2	▲1	▲4	▲5	▲6	▲13	▲3	▲38

協会としては、その使命（京都で働く労働者の安全衛生確保と、労働条件確保改善、そのための労使へのサービスや情報提供等）を達成するため、多くの会員の維持・確保に努めてまいります。

3 本部・支部の協力

各種技能講習及び特別教育、セミナー事業等については、本部、支部が協力して開催する等の体制を確立しています。

支部事務局長会議は令和7年7月、1月に開催し、各支部の事業実施状況の確認、本部からの連絡による意思統一等を図りました。1月の事務局長会議は本部と、全ての各支部事務局長が一堂に会する場となりました。

4 安全衛生意識の高揚、自主的安全衛生管理活動の推進と快適職場の実現

(1) 京都労働安全衛生関係団体等連絡協議会の運営

「京都労働安全衛生関係団体等連絡協議会」（代表幹事：協会）において、各労働災害防止団体とともに京都府内における安全衛生活動の推進等についての協議・検討を行いました。

令和7年度の協議会も会場とWebの併用で実施し、第41回を迎えた「京都ゼロ災3か月運動」の実施の方針を確認するとともに、主催者として運営に当たりました。また、同協議会の教習部会において各団体等が実施する教習等についての調整を実施し、1万部余りの講習計画パンフレットを作成・配布するなど、京都全体の講習計画の広報に努めました。

京都安全衛生大会については、7月3日、京都テルサのテルサホールでの開催となりました。

本大会は、約500人以上の参加者を得てまた、昨年度同様、大会の様様を録画し、You Tube でオンデマンド配信を行いました。

(2) 安全・衛生表彰の実施 （公益目的事業2）

令和7年度も従来どおり安全衛生大会にて安全・衛生表彰の授与を行いました。

京都労働局長等行政表彰、協会長表彰受賞者名簿は【別紙1】のとおりです。

(3) 第41回「京都ゼロ災3か月運動」の実施（7月1日～9月30日） （公益目的事業2）

例年とおり「トップの安全衛生に関する宣言」と「危険ゼロ」の取組による「災害ゼロ」の達成と「健康確保」を目標に取り組みました。

令和7年度の参加事業場数は2,198事業場（令和6年度 2,233事業場 前年度との差-35）、達成事業場数は2,100事業場（達成率：95.5% 令和6年度比0.5ポイント減）となりました。

無災害達成事業場には、主唱者である京都労働局長から達成之証が交付されました。

所属団体ごとの達成事業場数は【別表1】のとおりです。

(4) 第84回全国産業安全衛生大会 in 大阪・近畿 への協力 （公益目的事業2）

9月10日から12日の期間で第84回全国産業安全衛生大会が、「共に築こう安全・健康一人ひとりが輝く未来」をスローガンとして、大阪市において開催されました。

今回の大会は協会会員の積極的な参加をお願いしました。京都府内からの参加者数（参加券購入数）は154名でした。

(5) 安全衛生等行事への協力と用品等の斡旋 （収益事業）

毎年の取組として全国安全週間、全国労働衛生週間や各種運動期間等における事業場での取組を支援するため、中防災のポスター、のぼり等の用品、「安全の指標」・「労働衛生のしおり」をはじめとする各

種の参考図書等の斡旋を行い、事業場が実施する週間等への取組に協力しました。

(各種週間等)

- ストップ！転倒災害プロジェクト 転倒防止強調月間 6月
- 全国安全週間 7月1日～7日（準備期間は6月）
スローガン 「多様な仲間と築く安全 未来の職場」
- 全国労働衛生週間 10月1日～7日（準備期間は9月）
スローガン 「ワーク・ライフ・バランスに意識を向けてストレスチェックで健康職場」
- 年末年始無災害運動 12月1日～1月15日
スローガン 「年末感謝の総点検」「年始も笑顔で無事故の発進」
- 安全衛生教育促進運動 2月1日～4月30日
スローガン 「正しい知識で 職場を安全・健康に」

5 心とからだの健康確保対策の推進

(1)「京都産業保健セミナー」の開催（公益目的事業2）

京都労働局、京都府医師会及び京都産業保健総合支援センター等と連携し、「全国労働衛生週間」中の行事として職場における心とからだの健康確保対策の推進を主眼とする「京都産業保健セミナー」を10月2日に池坊学園こころホールにおいて開催し、産業医、衛生管理者等106名にご参加者いただきました。

セミナーでは京都労働局担当官による「労働安全衛生行政の動向について」の講演と、NAOSHコンサルティング代表 中原浩彦氏による「化学物質の自律的管理におけるリスク対策と健康診断の連動」と題した特別講演を行いました。

京都安全衛生大会と同様、セミナーの様子の一部は録画し、You Tube で配信し、セミナーに参加できなかった方が視聴できるようにしました。（会報にて案内）

(2) 京都衛生管理者会総会等について（公益目的事業2）

京都産業保健セミナーの開催に併せて、同日、京都衛生管理者会総会を開催し、京都歯科特殊健診センター 副センター長・歯科医師 松井大輔氏による「労働者の歯の健康について」と題した講演を行っていただき、安全衛生管理活動の充実に資することとしました。また、昨年度に引き続き、「交流会」も実施することができました。

協会が事務局として運営する「京都衛生管理者会」は、平成15年6月に発足して以来、毎年新規入会者が有り、現在では登録会員数が800名を超えています。

6 技能講習・特別教育（公益目的事業1）

事業場における安全衛生管理体制の確立、無資格者就労の根絶及び作業者等の安全衛生面の能力向上等を図るため、年間計画に基づき技能講習や特別教育等を実施しました。

コロナの影響からは脱していますが、今なお、コロナ禍時代と同様の定員設定（3人掛テーブルに2名の配置）としており、受講者には安心であり、ゆったりとした会場環境を提供しております。

受講者が一巡した「建築物石綿含有建材調査者講習」の受講者が令和6年度以降に減少しましたが、それを令和7年度から開始した「工作物石綿事前調査者講習」等が一定補っており、また、主要講習である有機溶剤作業主任者、特定化学物質等作業主任者の受講者は堅調で、全体の受講者数確保に寄与しています。

令和7年度における技能講習・特別教育等の実施状況は【別表2】のとおりで、協会全体として、合計188回実施し、9,070名の受講者を得ました。

なお、本部において令和5年12月に実現した「講習会等のWEB受付」については、全支部からの導入希望も踏まえ、本部主導でその実現にを受け準備を進めてまいりました。本部・各支部間、各支部同士間でも

申込受付にかかる事務処理、講習料金請求・受領にかかる事務処理、実技講習の運用に差異があり、これらの調整や、多種多様な支部講習をいかにしてWEB申し込みシステムへ落とし込むか等、解決しなければならぬ問題が非常に多く、令和6年度においては各支部への説明会並びに本部システム会社を交えての協議を何度も繰り返しました。

その結果、令和7年3月にはシステム改修内容を固め、4月に改修を正式発注、7月はじめに導入し、2週間にわたって試行後、8月1日から全支部において本格導入いたしました

7 巡回健康診断事業の実施 (公益目的事業3)

支部事業として、令和7年度においても福知山支部、舞鶴支部、丹後支部、園部支部の4支部で実施しました。昨年度に引き続き、ほぼ計画どおりの開催となり、受診者数は全体としては131名減少し、定期健診19,706名、特殊健診946名、労災2次健診506名、合計21,158名となりました。

【各支部受診者数】 (人)

	福知山支部	舞鶴支部	丹後支部	園部支部	合 計
定期健診	7,464	4,717	5,728	1,797	19,706
特殊健診	408	359	179	0	946
労災2次健診	172	137	197	0	506
合 計	8,044	5,213	6,104	1,797	21,158

注：特殊健診は、じん肺、有機溶剤、特定化学物質、鉛

8 労働基準関係等の各種教育・セミナーの実施 (公益目的事業1)

協会は全国労働基準関係団体連合会京都府支部として、他の団体との協力により労働条件の確保改善・労働災害の防止等に関する各種教育・セミナーを実施しておりますが、令和7年度に実施した事業は次のとおりです。

(1) 全国労働基準関係団体連合会京都府支部事業

外国人技能実習制度関係者養成講習

「外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律」に基づく外国人技能実習制度関係者養成講習について、技能実習責任者講習、技能実習指導員講習、生活指導員講習を令和7年8月に実施しました。

(受講者数 技能実習責任者講習21名、技能実習指導員講習3名、生活指導員講習3名)

(2) 労働調査会共催事業 (公益目的事業1)

建設雇用改善法に基づく雇用管理研修

「建設労働者の雇用の改善等に関する法律」に基づき建設事務所に選任・配置が義務付けられている「雇用管理責任者」に関する研修を2回開催（共催）し、参加者は計61名でした。

9 委託事業の実施 (公益目的事業2)

中小規模事業場における多様な安全衛生課題の解決に向けた取り組みに資するため、相談会の開催、安全衛生に関する専門的知識やノウハウを有する相談員による助言、情報提供等を通じて中小規模事業場の安全衛生水準の向上に寄与することを目的として中央労働災害防止協会から委託を受けた「中小規模事業場安全衛生相談事業（都道府県版）」（厚生労働省補助事業）を受託し、本部・支部において本事業による安全衛生相談を受け付けました。受付対応件数は197件（昨年度は195件）でした。

主要会議・行事等の開催

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

開催年月日	会議・行事等の内容	開催場所
7.4.18	京都安全衛生大会第1回実行委員会 1 実行委員会役員等の選出 2 令和6年度安全衛生大会結果について 3 令和7年度京都安全衛生大会の内容及び次第(案)について	京都経済センター
7.5.8	協会 監事による会計監査実施	協会事務所
7.5.19	協会 第1回理事会 (Web 会議併用) 1 議案審議 第1号議案 令和6年度事業報告及び収支決算報告承認の件 第2号議案 役員選任の件(理事30名 監事2名) 第3号議案 重要な使用人候補について 第4号議案 講習料金の値上げについて 第5号議案 令和7年度新入会員承認の件 第6号議案 令和7年度通常総会招集の件 2 報告 職務執行状況報告	京都経済センター
7.6.17	協会 通常総会 1 議案審議 報告事項 (1) 令和6年度事業報告の内容報告の件 (2) 令和7年度事業計画及び収支予算の内容報告の件 決議事項 第1号議案 令和6年4月1日から令和7年3月31日までの計算書類(財産目録を含む)の承認の件 第2号議案 理事3名選任の件 2 新入会員紹介	ホテルグランヴィア 京都
7.6.17	協会 第2回理事会 1 議案審議 第1号議案 役付理事選定の件 第2号議案 理事への使用人職務の委嘱の件	ホテルグランヴィア 京都
7.6.9	京都産業保健セミナー運営会議 1 京都産業保健セミナーについて 2 衛生管理者会総会について	京都労働局
7.6.18	第1回京都労働安全衛生関係団体等連絡協議会 第2回京都安全衛生大会実行委員会(合同会議) 1 協議報告事項 (1) 大会タイムテーブルについて (2) 大会当日の役割分担について (3) 大会当日配布資料等について (4) 安全衛生表彰について	京都経済センター

	2 その他	
6.7.2	令和7年度京都安全衛生大会 1 主催者代表挨拶 (公社) 京都労働基準協会 会長 青山恵則 氏 2 主唱者あいさつ 京都労働局長 角南 巖 氏 3 安全衛生表彰式 4 事例発表 「安全衛生への取り組み」 株式会社橋電 福知山工場 総務グループ 統括チーフ 総務グループ 統括チーフ 荒木 光彦 氏 5 基調講演 「安全衛生の課題と対策」 京都労働局 健康安全課長 宇野 均 氏 6 特別講演 「安全はマネジメント」 濱田安全衛生マネジメント合同会社 CEO 濱田 勉 氏	京都テルサ
7.7.31	第1回支部事務局長会議 1 各支部の第1四半期の業務実施状況、今後の予定等 2 本部からの連絡事項 3 支部運営上の問題点について	京都経済センター
7.8.6	京都衛生管理者会幹事会 1 京都産業保健セミナーについて 2 京都衛生管理者会総会について	京都経済センター
7.9.19	第2回京都労働安全衛生関係団体等連絡協議会 (Web 会議併用) 1 労働災害発生状況と今後の対策について 2 「京都ゼロ災3か月運動」参加状況等について 3 令和7年度京都安全衛生大会について (総括)	京都経済センター
7.10.2	京都産業保健セミナー 1 主催者挨拶 (一社) 京都府医師会 産業保健担当理事 森口次郎 氏 2 来賓挨拶 京都労働局健康安全課長 宇野 均 氏 3 講演 「労働安全衛生行政の動向について」 京都労働局健康安全課 統括特別司法監督官 山田英輔 氏 4 特別講演 「化学物質の自律的管理におけるリスク対策と健康診断との連動」 NAOSH コンサルティング 代表 中原 浩彦 氏 5 閉会挨拶 京都衛生管理者会代表幹事 佐本 一 氏	池坊学園こころ ホール
7.10.2	京都衛生管理者会総会 1 講演 「労働者の歯の健康について」	池坊学園こころ ホール

	京都歯科特殊健診センター 副センター長・歯科医師 松井 大輔 氏 2 事務局報告 京都衛生管理者会事務局	
7.11.6	協会 3 部会合同会議 (Web 会議併用) 1 令和 7 年度上半期主要事業等の実施状況及び収支状況 (令和 7 年 9 月末) 2 令和 7 年度下半期主要事業の実施計画 3 その他 令和 8 年度総会までの予定	京都経済センター
7.12.16	第 3 回京都労働安全衛生関係団体等連絡協議会及び教習部会 (Web 会議併用) 連絡協議会 1 令和 7 年労働災害発生状況 2 「京都ゼロ災 3 か月運動」の結果について 3 令和 8 年度京都安全衛生大会について 教習部会 1 令和 8 年度教習計画について 2 教習の広報について	京都経済センター
8.1.19	新年安全祈願祭・新年互例会 1 安全祈願祭 (本殿) 2 新年互例会 (参集殿)	下鴨神社
8.1.30	第 2 回支部事務局長会議 1 各支部の第 3 四半期までの業務実施状況、経理状況、令和 8 年度 行事予定等報告 2 本部からの連絡事項 就業規則変更について	京都経済センター
8.3.13	協会 第 3 回理事会 (Web 会議併用) 1 議案審議 第 1 号議案 令和 8 年度事業計画 (案) 及び正味財産増減予算 (案) 審議の件 第 2 号議案 本部職員の処遇改善について 第 3 号議案 年度末特別一時金支給について 第 4 号議案 定款の変更について 第 5 号議案 新規会員入会承認の件 2 報告 (1)職務執行状況報告について (2)令和 7 年度の本部経理状況について (令和 8 年 1 月末現在) (3)役員損害賠償責任保険の加入について (4)就業規則変更について	京都経済センター

8. 3. 19	第 4 回京都労働安全衛生関係団体等連絡協議会（Web 会議併用） 1 令和 7 年の労働災害発生状況について 2 令和 8 年度安全衛生行政の重点課題等について 3 令和 7 年度会計報告について 4 令和 8 年度の事業計画について （1） 京都ゼロ災 3 ヶ月運動（第 42 回）の展開について 令和 8 年度京都安全衛生大会について	京都経済センター
----------	--	----------

公益社団法人全国労働基準関係団体連合会（全基連） 関係

開催年月日	会議・行事等の内容	開催場所
7. 5. 26	令和 7 年度通常総会 1 議事 第 1 号議案 議事録署名人選任の件 第 2 号議案 令和 6 年度事業報告承認の件 第 3 号議案 令和 6 年度決算報告承認の件 第 4 号議案 役員選任の件 2 報告 (1) 令和 7 年度事業計画の件 (2) 令和 7 年度収支予算の件	Web 会議
7. 5. 26	令和 7 年度第 1 回支部事務局長全国会議 1 令和 7 年度受託事業の状況について 2 事務説明 （令和 7 年度自主事業の進め方と留意点について等）	Web 会議 ー
8. 3. 19	令和 7 年度第 2 回支部事務局長全国会議 1 令和 7 年度事業の実施結果と令和 8 年度事業の運営について 2 各委託事業の令和 7 年度実施結果と令和 8 年度応札状況について 3 令和 8 年度委託事業の進め方について 4 技能実習事業の令和 7 年度実施結果と令和 8 年度の進め方等について 5 その他の自主事業の運営について	Web 会議

中央労働災害防止協会（中災防） 関係

開催年月日	会議・行事等の内容	開催場所
7. 5. 27	令和 7 年度通常総会 議事 第 1 号議案 令和 6 年度事業報告の承認を求める件 第 2 号議案 令和 6 年度決算の承認を求める件 第 3 号議案 令和 7 年度事業計画案審議の件 第 4 号議案 令和 7 年度収支予算案の審議の件	Web 会議
7. 9. 10～12	第 84 回全国産業安全衛生大会 大阪大会	インテックス大阪他
7. 11. 7	令和 7 年度近畿ブロック労働基準協会中災防業務連絡会議	中災防大阪労働衛

	1 中災防の令和 7 年度事業推進状況及び令和 8 年度事業計画について 2 各労働基準協会（連合会）の令和 7 年度事業推進状況及び令和 8 年度事業計画について	生総合センター
--	--	---------

【別紙１】

京都労働局長表彰

(敬称略、五十音順)

【優良賞】〔地域の中で、安全衛生（安全確保対策、健康確保（有害物）対策、健康確保（健康保持増進等）対策、高年齢労働者の安全衛生対策、外国人労働者の安全衛生確保対策に関する水準が特に良好で他の模範であると認められる事業場又は企業に対する表彰〕

＜安全確保対策＞

株式会社竹中工務店 京都支店 （仮称）京都三条ホテル計画

【奨励賞】〔地域の中で、安全衛生（安全確保対策、健康確保（有害物）対策、健康確保（健康保持増進等）対策、高年齢労働者の安全衛生対策、外国人労働者の安全衛生確保対策に関する水準が良好で改善のための取り組みが他の模範と認められる事業場又は企業に対する表彰〕

＜健康確保（有害物）対策＞

カナデビア株式会社 舞鶴工場

＜健康確保（健康保持増進等）対策＞

テラメックス株式会社

【功績賞】〔地域の中で、地域、団体又は関係事業場における安全衛生活動において指導的立場にあり、当該地域、団体又は関係事業場の安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をした個人に対する表彰〕
奥田 正博（宮津地方森林組合 代表理事専務 （元 京都労働局チェーンソー取扱作業指導員））

公益社団法人京都労働基準協会会長表彰

(敬称略、五十音順)

【事業場表彰】〔安全衛生活動を活発に実施し、その進歩が著しく他の模範となる事業場に対する表彰〕

京都機械工具株式会社

ダイセルビヨンド株式会社

ダイハツ工業株式会社 京都（大山崎）工場

太平工業株式会社

株式会社椿本チエイン 京田辺工場

鶴見建設株式会社

株式会社本田味噌本店 綾部工場

【個人表彰】〔安全衛生活動を活発に実施し、当該地域及び事業場における安全衛生水準の向上・発展に著しく貢献した者に対する表彰〕

井下 正人 （明成化学工業株式会社）

岩田 直樹 （男前豆腐店株式会社）

川勝 優 （株式会社ホクシンリスト）

福井 睦 （株式会社安井奎工務店）

藤田 直樹 （元 福正小松販売株式会社 丹後営業所）

和田 秀純 （NSG Auto PLUS 株式会社 舞鶴本部）